

日本コムシス労働組合
中央執行委員長 森脇 守 様

定期大会お祝いメッセージ

貴定期大会のご盛会をお祝い申し上げますとともに、常日頃からの皆様方のご活躍に対し、心より敬意を表します。

さて、私たちを取り巻く環境は2020年1月から世界的に感染が拡大した新型コロナウイルスの影響により、日常生活は「新しい生活様式」を意識したライフスタイルの実践が求められております。また、職場では在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス勤務をはじめとしたテレワークの導入や感染防止を意識した職場環境の整備など、アフターコロナ社会を見据えた「新しい働き方」を模索し続けています。

一方で、情報通信産業においては、デジタル技術や自動化AI活用など社会全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）の実装加速化に対応したネットワーク構築、5Gサービス本格化による基地局設置およびモバイルネットワークの高度化が進められています。また、公共・民間分野においては激甚化する自然災害に備えた国土強靱化施策による社会インフラ投資や遠隔診療・遠隔教育などのリモートサービス、GIGAスクール構想への対応などICT投資の拡大が期待されています。

しかし、私たち通建業界では、少子高齢化が進む中で人材不足が大きな課題となっております。仕事があれど、その仕事をこなす人材がいない。このような人材不足の事態が続けば、一人ひとりの仕事量が多くなり長時間労働が増え健康を害する等の直接原因にもつながることも考えられます。また、職場環境の悪化や生産性の低下が企業経営に悪影響を及ぼし、雇用不安や年間収入の減少にもつながりかねません。

こうした課題を乗り越えていくには優秀な人材が集まり、定着する「魅力ある職場づくり」が重要なのだと思います。

コロナ禍が続く中で、非常に組合運営が難しい状況ではありますが、組合員とその家族の、将来にわたる生活の安定・安心、笑顔に満ちた明るい未来の実現をめざし、通建連合の仲間と一緒に共に頑張りましょう！

貴定期大会が構成員各位の真摯な討議により、2021年度における運動方針が採択されることをご祈念申し上げ、お祝いと連帯のメッセージといたします。

2021年8月吉日

通 建 連 合
北陸地方情報通信設備建設労働組合
中央本部 執行委員長 狩山 雅弥

